

学会結果報告

第35回脳神経外科手術と機器学会(CNTT2026)	
4月10日(金) 9:00~17:00	4月11日(土) 9:00~16:00
あわぎんホール(徳島県郷土文化会館) 3F 大展示室	
ブースNo.1	

展示予定商品

杉田クリップⅡ	脳血管吻合クリップ	デュアルニードルホルダー
AVMクリップⅡ		
NIBS-Es	コアクションφ3	フレキシブルリングキュレット 下
フレキシブル吸引管	ロボティック鉗子	

総評

本展示会では、神経内視鏡手術に使用する鋼製器具を中心に展示を行いました。

また、学会プログラムでの特別シンポジウムにおいて、「医工連携による神経内視鏡手術器具の開発と臨床応用」というタイトルで医師と企業による共同発表を行いご好評をいただきました。

多くの医療従事者の皆様にご来場いただき、実際の使用場面を想定した具体的なお質問やご意見を多数頂戴することができました。製品の特長や活用方法について幅広いご関心をお寄せいただき、理解を深めていただく機会となりました。

また、当社の代表的製品である「杉田クリップ」が販売50年を迎えた節目にあたり、関連製品を含めた展示を行いました。

長年にわたり医療現場で使用されてきた実績や信頼性について、多くの来場者から評価のお声をいただくとともに、今後の製品展開に対する期待やご要望も伺うことができました。会期中は、来場者の皆様と直接意見交換を行うことができ、現場での課題やニーズを把握する有意義な場となりました。

今回得られた貴重なご意見やご要望は、今後の製品改良および開発、ならびにサービス向上に活かしてまいります。ご来場いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。



ミズホブースまでお越しいただき、ありがとうございました。